



「ジオ島本 1工区」 おおさか環境にやさしい建築賞

講演会プレゼンテーション

事業主：阪急阪神不動産株式会社
設計者：株式会社フジタ

2026年1月21日



所在地：大阪府三島郡島本町桜井二丁目
建築主：阪急阪神不動産(株)
設計：(株)フジタ一級建築士事務所
施工：(株)フジタ大阪支店

構造規模：RC造 地上15階建
用途：集合住宅
戸数：227戸
※2工区：135戸

敷地面積：8,947.30m²
建築面積：2,644.16m²
延べ面積：18,500.23m²



CASBEEランク：A

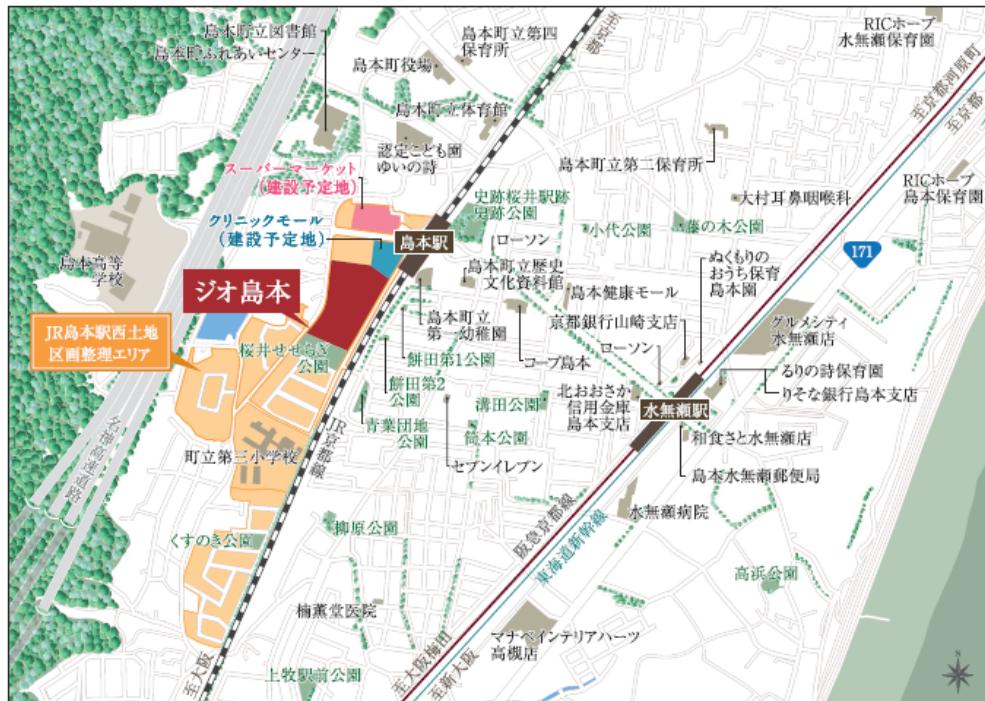
<大阪府重点項目>

- ・BEE値：1.6
- ・CO2削減：3.8
- ・建物外皮：4.0
- ・みどり・ヒートアイランド対策：3.5
- ・設備システム：5.0
- ・自然工法利用：3.0



ジオ島本 1工区 建物概要

立地・環境・プロジェクトコンセプト



★島本町

- ・大阪と京都のほぼ中央
 - ・都会まで1本でアクセス可能かつ山並みと河川を望む立地
 - ・**住み続けたい街ランキング全国1位※**

★ 土地区画整理事業

- ・フジタ×阪急阪神不動産
 - ・**豊かな自然環境との共生**
 - ・**認定低炭素住宅**

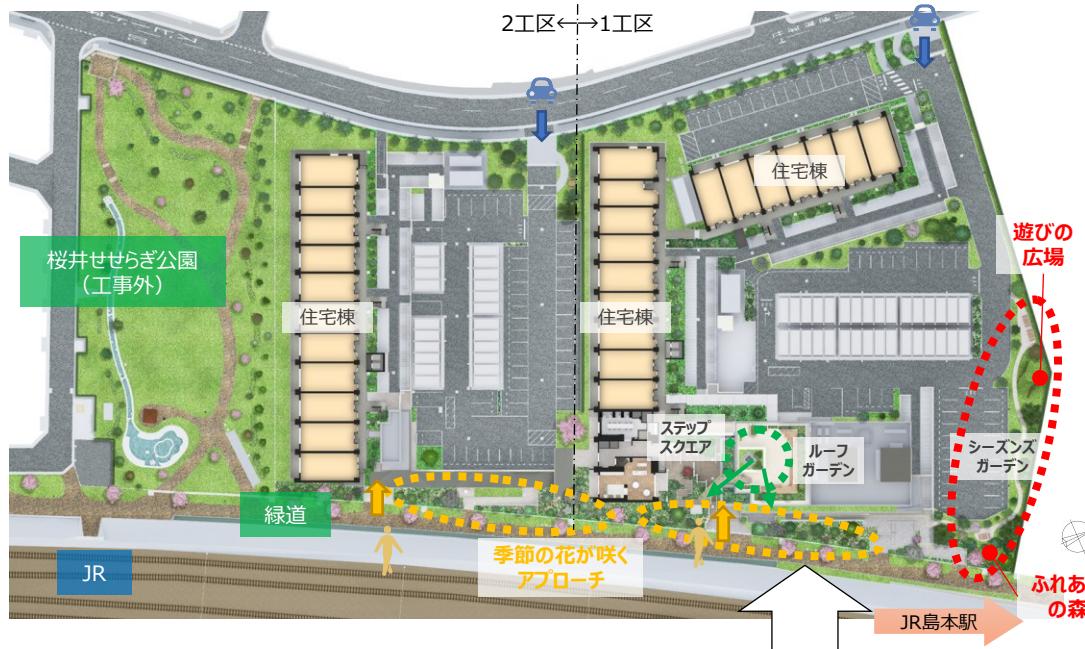
→楽しく快適に住み続けられる住まい

□ 組織体制簡易図



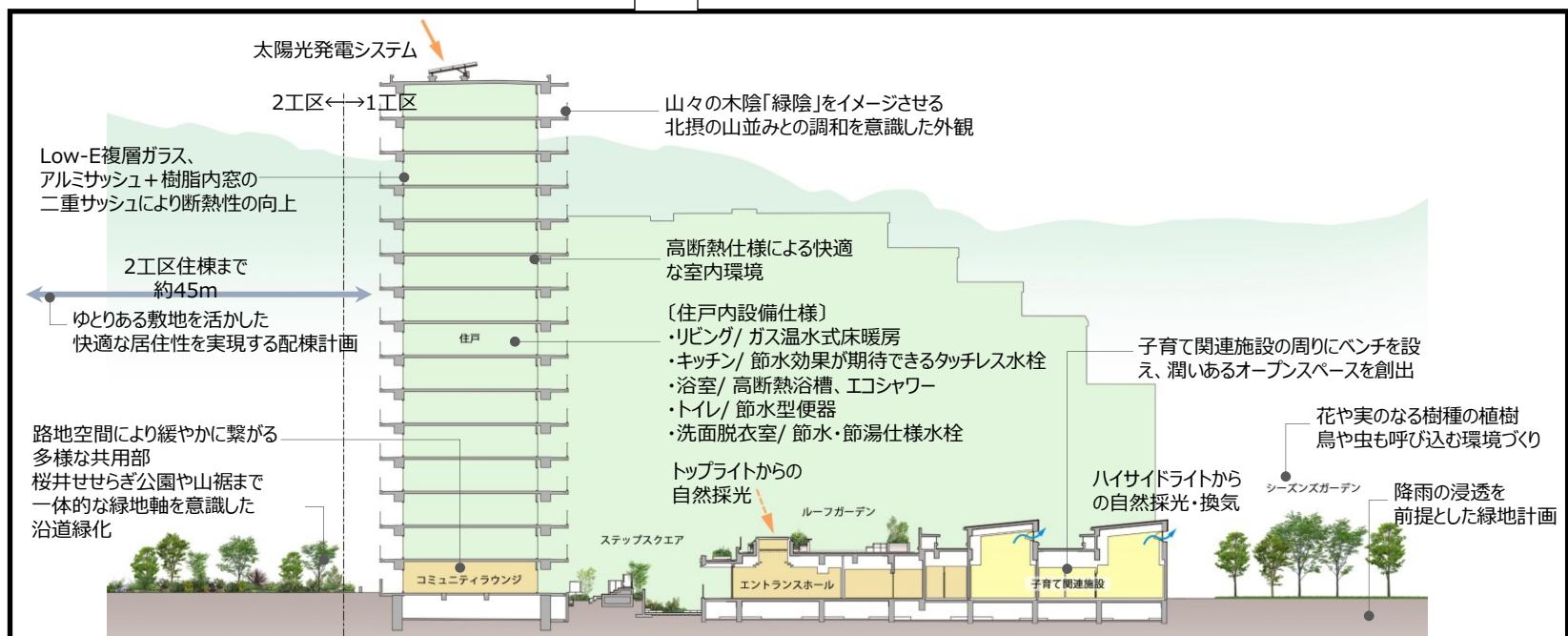
※「いい部屋ネット住み続けたい街ランキング2021(全国版)」より

敷地配置図・建物断面構成図



豊かな自然環境と風景と調和し、人の暮らす温かみを感じるデザイン

- ・「緑陰」をイメージし山並みに馴染む外観
- ・人々が自然と触れ合える、継続してコミュニティを築ける**共用部**
- 外観・共用部は住民にとって、**地域と連続した景観を共有する**
- ・省エネ性能に優れ、快適に住み続けられる**住戸**



環境配慮事項とねらい 自然と調和する外観と多彩な共用部

①



②



③



②

③



環境配慮事項とねらい 島本町の豊かな自然環境と繋がるランドスケープ



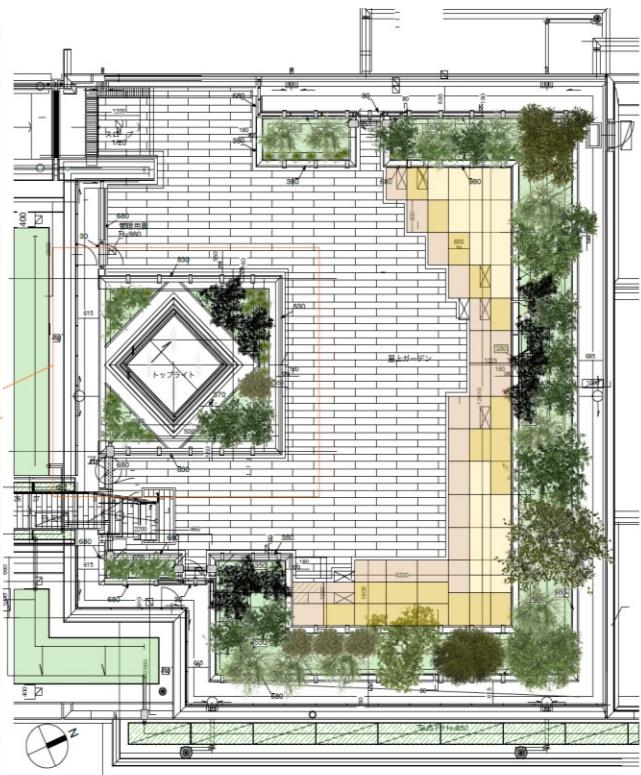
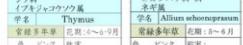
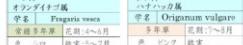
環境配慮事項とねらい 豊かな植栽計画

・地域住民の憩いの場となる緑豊かな公開空地の創出

五感で自然を感じられる癒しの場

・季節ごとに楽しめる花や食べられる実のなる樹等、 植栽を中心に住民同士の会話を創出する仕掛け

トップライト周りの植栽



段々周りの主な植栽



使用用途
ジャム
マーマレード
柚子湯など

と

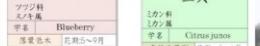
する。

ブルーベリーは実が硬めのラビットアイ系（ホームベル）



と

する。



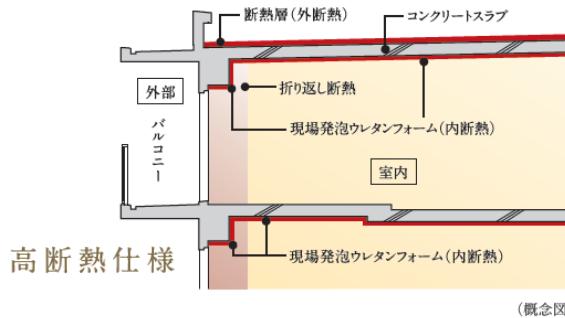
と

する。

環境配慮事項とねらい 認定低炭素住宅と充実の専有部

脱炭素社会づくりへ

- 外壁断熱の強化と、省エネ性能が高い設備の採用により、**認定低炭素住宅**を取得。
CO2排出量の削減と快適な室内環境の両立を実現した。

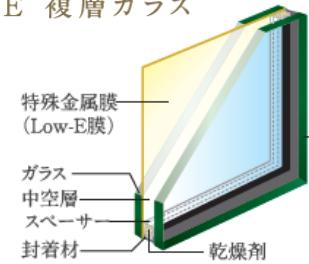


省エネ給湯器
ecoジョーズ®



(参考写真)

Low-E複層ガラス



(概念図)

ガス温水床暖房



参考写真

高断熱浴槽



概念図

タッチレス水栓



参考写真

エコシャワー



参考写真

その他専有部仕様



玄関電池錠

(参考写真)



偏心ボウル



バルコニー水栓

環境配慮事項とねらい 再生可能エネルギーの活用・BCP対応

- ・住棟屋上に**太陽光パネル**を設置し、再生可能エネルギーを共用部に利用。
- ・環境に優しい**EV車の充電設備**を14台設置。 (2工区：13台設置)
- ・各家庭で保管しにくい防災備品を共用部の**防災備蓄倉庫**に設置。
大規模マンションにおける住民の助け合いを支援する。
- ・エレベーター内**防災キャビネット**を設置。
もし閉じ込められても、健康状態を損なうことなく救出を待てる。
- ・飲料水の備えとして**災害対応用ベンダー**を設置。
緊急時に自販機内の飲料を無償提供することができる。



エレベーター内防災キャビネット

災害対応ベンダー

防災備蓄倉庫内の防災備品



太陽光パネル



電力シェア型のEV充電設備

環境配慮事項とねらい 廃棄物削減・コミュニティ支援

- ・**廃油回収BOX**をマンション内に設置し、使用済み天ぷら油を回収。
バイオディーゼル燃料にリサイクルし、阪急バスの燃料として再利用している。
- ・入居者全員が利用できる共用の**シェア物品貸し出しシステム**を構築。
シェアを促進し、不要となり廃棄される物品を削減する。
- ・**共用ランドリー**を採用。不要な移動コストを削減する。



回収ボックスの設置

阪急不動産が分譲するマンションのゴミ置き場などに回収BOXを設置。



入居者が回収に協力

入居者は家庭からでた使用済み天ぷら油を捨てずに、マンション内の回収BOXに入れる。



バイオディーゼル燃料を作る

バイオディーゼル燃料製造事業者がたまたま油を定期的に回収し、バイオディーゼル燃料C-FUELとしてリサイクル。



バスの燃料として利用

阪急バスの路線バスの燃料に利用。使用済み天ぷら油が再利用可能な資源であることを、地域住民にもPR。



[シェア 一例]



大型タッチパネル搭載

大きい文字でらくらく操作。
多言語表示＆キヤッショレス決済！

ドアロック・ブラインド

洗濯中にアプリから操作可能。
安心感と防犯性がアップ！



・まちびらきイベントや入居者イベントを開催。

新たなコミュニティ組織を立ち上げ、専門スタッフによる支援を開始。

地元の自然体験会や、周辺店舗も参画するマルシェなど様々なイベントを推進し、世代や垣根を超えて心豊かに暮らせるまちづくりを行う。

